

米国 TSCA インベントリー

物質名称の企業秘密情報（CBI）に関する更新について

2021年10月に米国環境保護庁（EPA）は、次回2022年冬頃に予定しているTSCAインベントリーの更新において、インベントリーの秘密の部から公開の部に移される377物質のリストを公表しました。

当初、EPAは2021年4月に、TSCAインベントリーにおける秘密扱いを解除し公開の部に移行する予定の物質として390物質を公表しましたが、そのうちの13物質について公開の部にすでに記載されている物質であること等が確認されました。

<インベントリーの秘密の部から公開の部に移される377物質のリスト>

<https://www.epa.gov/system/files/documents/2021-10/2021-cdr-public-inventory-update-list-377.pdf>

これら377物質は、2012年、2016年、2020年の化学物質データ報告（CDR）期間中に、1社以上の報告者から非秘密情報として報告された物質です。

CDRの際やインベントリーに記載されているインアクティブ物質のアクティブ化における届出書類の提出時に、企業秘密情報（CBI）扱いになっている物質は、そのままCBIの継続維持を希望するか否かを示すとともに、希望する場合にはその実証が要求されます。

弊社では、このようなCBIの実証文書作成のご相談も承っております。ご不明な点がございましたら、下記お問い合わせ先までお気軽にご相談ください。

参考：当局（EPA）サイト

-Updates to Confidential Status of Chemicals on the TSCA Inventory-

<https://www.epa.gov/tsca-cbi/updates-confidential-status-chemicals-tsca-inventory>

■お問い合わせ先（環境・健康・安全評価センター 営業担当）

〒160-0017 東京都新宿区左門町16番地1

TEL：03-6896-6436

E-mail：MCJP-MBX-MCR_sales@mchcgr.com

HP：<https://www.mitsubishichem-res.co.jp/ehs/contact/>